

さの商工ニュース

社会保険労務士相談12/13(木)・12/27(木)午前9時〜正午 場所 佐野商工会議所会議室 ※事前に申込み、予約をお願いします。

第2回 まちなか楽市

サンタが楽市にやってくる

楽しいイベント盛りだくさん

12月16日開催

佐野商工会議所では、十二月十六日(日)午前九時から午後三時まで「第二回 まちなか楽市」をJR佐野駅舎跡地西側広場において開催します。このイベントは、佐野市のまちなか活性化事業の助成を受けて、当所が主催するイベント。誰でも参加できる物産店やフリーマーケットを中心に、各種ゲームコーナーや佐野の伝統工芸品である天明鋳物の伝統工芸品である天明鋳物で造ったベイゴマ大会等を行う。今回のベイゴマ大会は、大人の部(中学生以上)と子供の部(小学生以下)に分けて開催。十一月二十一日(日)に開催した「第一回まちなか楽市」では、二十三店舗が物産店・フリーマーケットに出店。午前中に開催したベイゴマ初心者教室には、二〇名が参加、午後から大会に



真剣にベイゴマを回す子供たち

十月二十一日(日)に開催した「第一回まちなか楽市」では、二十三店舗が物産店・フリーマーケットに出店。午前中に開催したベイゴマ初心者教室には、二〇名が参加、午後から大会に

平成19年度納税表彰

島田副会頭・藤波常議員が受賞



藤波一博常議員



島田嘉内副会頭

十月二十四日、グランドプリンスホテル赤坂において平成十九年度納税表彰式が行われ、当所副会頭島田嘉内氏(第一酒造(株))が財務大臣表彰、常議員藤波一博氏(株波里)が国税庁長官表彰を受賞した。これは、永年にわたり所属団体(法人会・納税貯蓄組合)において申告納税制度の普及発展に著しい成果をあげられ、税務行政の円滑な運営に尽力された功績が認められ表彰された。

卓越した技能者の知事表彰

石倉議員が受賞



石倉孝夫議員

十一月十六日に行われた栃木県職業能力開発促進大会において、当所議員石倉孝夫氏(有扇屋本店)が「卓越した技能者」として栃木県知事より表彰された。

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1
佐野商工会議所
TEL(0283)22-5511代
FAX(0283)22-5517
毎月1回1日発行 定価50円
(購読料は会費の中に含まれております)
編集発行人 ▶ 亀田好二
印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
The SANO
Chamber of Commerce and Industry

会員増強キャンペーン実施中

企業経営をバックアップ

当所では、会員増強キャンペーンを実施しています。業種・業態・規模の大小を問わず、商工業者以外の方もご加入いただけます。企業経営の悩み・トラブル等へのアドバイスを行う他、全国の商工会議所ネットワークを活かした幅広い情報を提供しています。万全のバックアップ体制で中小企業を応援しています。



当所では、十一月一日末に常設委員会(総務・産業経済・金融・労働福祉)を開催、第二十五期議員改選に伴い、正副委員長の互選を行い、下記の通り決定した。

常設委員会正副委員長決定

円滑な商工会議所運営を推進

- 【総務】
委員長 柳澤 隼人氏
副委員長 篠崎 良三氏
金子 重雄氏
- 【産業経済】
委員長 井川 克彦氏
副委員長 三井福次郎氏
藤波 一博氏
藤波 幸治氏
- 【金融・労働福祉】
委員長 藤波 一博氏
副委員長 藤波 幸治氏
藤波 一博氏



田澤眞人 労働福祉委員長
藤波一博 金融委員長
井川克彦 産業経済委員長
柳澤隼人 総務委員長

第25期新体制発足後 初めての常議員会

当所では十一月二十二日(木)、第二十五期の新体制発足後、初めての常設委員会を開催し、二十名が出席した。島田会頭挨拶の後、議長として議長進行。①平成十九年度優良勤続従業員表彰被表彰者の承認、②第二十五期専務理事の報酬、③第二十五期理事・事務局長の報酬、④新入会員の承認について審議、すべて原案通り認められた。

写真コンテスト作品募集中

締切は平成20年2月29日

当所と佐野市観光協会では、第四回写真コンテストの作品を募集しています。対象作品は、「佐野」を題材とし、「佐野」を好きになれるようなものであれば自由です。応募規定は「光沢仕上げのカラープリント(四つ切サイズ・ワイド四つ切含)、サイズ・ワイド四つ切含、平成十八年2月1日以降に撮影した未発表のオリジナル作品。一人四点以内。※入

平成20年 佐野商工会議所新春賀詞交歓会

日時 平成20年1月9日(水)午後5時
場所 ホテルサンルート佐野 2階平安の間
会費 7,000円(当日申し受けます)
※別紙折込チラシをご覧ください。

年末年始 休業のお知らせ

当所事務所は、12月29日(土)から平成20年1月3日(木)まで休業させていただきます。

経営者の手帳から



人生八十年、長寿社会の今日。還暦のお祝いをする人は少ない。現役働き盛りの人が多い。健康の証である。

「古稀」満七十歳、中国の詩人杜甫の「人生七十、古来、稀なり」からきていると言われる。自分が七十になり「古稀」などは、まだまだ先の事だと思つていたら、今日の七十は若いと思いが、今日迄生き「時」刻をふりかえるこの頃である。二十代後半、結婚をして、その後小さい名ばかりの会社を設立し経営者の道に歩んだ訳である。若いことで、経験すべて初めてにして、人に言えない苦労の毎日であった。終戦後二十年を過ぎる頃になり、復興はもとより、世界中が新しい生活基盤を求め高度成長の時代となった。東京オリンピック、いざなぎ景気、日本万国博覧会(大阪)、日中国交回復等。県内に於いては、栃木の葉国体、東北新幹線開通とちぎ博、昭和天皇崩御、パブル景気等々、色々な好景気もあった。しかしバブルもはじけ、今日は言う迄もなく非常に厳しい経済状況にある。我々建設業界は良質な社会資本の整備を担う基幹産業であり、地域に密着した産業として地域社会と信頼関係を築いてきた事の理解を願ひ、生き残りをかけているところである。これも運命かなと考えるところではあるが！「日昏るるに、道、なお遠し」今は毎朝近所を散歩している。早朝の澄きった空気が体を駆け廻ると元気が湧き出てくる。健康に留意して米寿まで頑張れ！

議員 木村清武
(株)下野土木取締役社長

社会保険相談12/20(木)午前10時〜午後3時 場所 佐野商工会議所3階会議室 協力事業所 社会保険委員会佐野支部・佐野北支部、佐野商工会議所